

令和 6 年度

サテライト型小規模多機能型居宅介護 サービス評価

事業所自己評価

&

総 括 表

医療法人 城南会

サテライト型小規模多機能型居宅介護 小多機 松城

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	令和6年6月11日(16:30~17:30)
-----	------------------------

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー	川上 島袋 久銘次 瑞慶山 田本 大城 玉城
------	------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	4	2		9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	7			9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	8			9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	6	1		9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用開始前は、利用者の一般情報をフェースシート等で開示するので各自が確認、情報を共有し利用を開始している。開始前はミーティングで読み上げるようにしているのも理由の一つ。 ・送迎に関しては利用者の身体機能、支援者、環境面も含めた情報が必要であり介護面以外の判断を要する。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・介護者の不安を受け止めることが出来ていないと感じている。はじめのかかわりの場面では、基本情報より必要なサービスを提供し、利用者自身が環境に慣れていただくことを優先するため、介護者の不安を受け止めるまでには至っていないと思われる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・情報やニーズの共有を促すために、ケアプランを活用する。(各自確認する。) ・家族・介護者の立場に立って、介護面で必要な支援がないかをカンファレンスで話し合う。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年6月11日（16:30～17:30）
2.「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	川上 島袋 久銘次 瑞慶山 田本 大城 玉城

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	1	3	3	2	9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	2	2	4	1	9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	2	2	4	1	9
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	2	4	2	1	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・④のミーティングでの発言、振り返り、次の対応はできていると評価している。その人に合ったケアが上手く提供できていない時は、ミーティング等で変更、代替案を実施している。その都度、確認、検証作業は継続できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・「本人の目標」「～したい」が共有できていない。これらはケアプランに記載されている項目で、各自がプランを確認していないからである。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・開始前にフェースシート、ケアプランの確認作業を必須とする取り組みを強化する。 ・「～したい」の理解、かかわりができるようにミーティングでも取り上げる。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年6月11日（16:30～17:30）
3. 日常生活の支援	メンバー	川上 島袋 久銘次 瑞慶山 田本 大城 玉城

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？		1	6	2	9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	1	8			9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	1	5	2	1	9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	3	6			9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	1	7	1		9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・本人の状況、状態に合わせて状況を確認し、職員間で協議しながら介護サービスを提供している。 ・体調の変化等は職員間で共有し、必要があればご家族様に連絡するよう心がけている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・「以前の暮らし方」を10個以上把握できていない。10個の内容が理解できてない。時間的にも難しい。 ・本人の声にならない声を言語化できていない理由として、気づきや目に見えないサインを見逃していると思われる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・「以前の暮らし方」をカンファレンス時に職員、ご家族より聞き取り共有する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年6月11日（16:30～17:30）

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 川上 島袋 久銘次 瑞慶山 田本 大城 玉城

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	1	2	6		9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？		4	5		9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？		2	6	1	9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？		1	4	4	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・地域での暮らしの支援という視点では、職員が会話を通じて地域とのつながりを知り得た情報や内容をミーティングで報告することがありました。 ・生活スタイル、人間関係等は基本情報を手掛かりに会話を通じて確認している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・過去の生活歴や在宅での様子等は、基本情報や本人、家族からの聞き取り等で可能ではあるが、掌握されていない。 ・民生員との関わりはほとんどない。地域の資源としては自治会の賛助会員としての登録をしたばかりである。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・在宅での様子、地域とのつながりを職員間で共有する。 ・包括支援センターと連携し、民生委員と交流する機会を作れないか相談する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年6月11日（16:30～17:30）
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	川上 島袋 久銘次 瑞慶山 田本 大城 玉城

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？		5	1	3	9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	3	4	1	1	9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	3	6			9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	3	6			9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 元包括支援センター後で事業を開始した為、月2回歌声サークルと共に活動できている点は、できていると評価したと思われる。 「通い」「訪問」「宿泊」等についてはニーズがあれば、可能な限り対応している。コロナに罹患された利用者様に対しては弁当をお配りして対応した。 - 利用者の「変化」についてはミーティングで共有できていると評価している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- 地域の資源としてボランティアの活用が不十分で今後の課題である。 - ご家族の要望で「宿泊」を提供したが、利用者としては納得していないことがあり、妥当適切とはいえず利用者の同意の確認が不足していた。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
- 近隣住民よりボランティアを募集し受け入れる。 - 提供している「通い」「訪問」「宿泊」について、本人が同意、満足しているか確認する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年6月11日（16:30～17:30）

6. 連携・協働

メンバー 川上 島袋 久銘次 瑞慶山 田本 大城 玉城

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？		5		4	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		1	2	6	9
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？		4	2	3	9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	2	5	2		9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・地域住民が活動する場として活用できていると評価している。 ・歌声サークル、みなくる会、囲碁クラブの方との交流は継続できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・担当学会議に参加した経験のある職員が限られている。 ・自治体、包括支援センターの会議に参加したことがない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・自治会等のイベントで参加できる内容であれば、積極的に参加する。 ・他の職員にも計画的に担当学会議に参加する機会を作る。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年6月11日（16:30～17:30）

7. 運営

メンバー 川上 島袋 久銘次 瑞慶山 田本 大城 玉城

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	2	5	2		9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	3	6			9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	3	1	4	9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？	1	2	3	3	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ミーティングで関連に意見が出ているので評価されている。 ・事業所の特徴を生かしたサービスが提供できている。 ・意見や苦情については職員全体で協議し、速やかに対応している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域の方からの意見、苦情を聞き取りしてない。機会があまりない。 ・地域に必要とされるような協働とは何か、そこに至るまでの運営となっていない。高い目標としてとらえている。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・地域の方（活動で来所される地域の方）からの意見・要望等を確認する。 ・地域に必要とされる拠点であるための取り組みを職員で考えてみる。（小さなことから）	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年6月12日(16:30～17:30)

8. 質を向上するための取り組み

メンバー 川上 島袋 久銘次 瑞慶山 田本 大城 玉城

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取り組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	7		1	9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		6	1	2	9
③	地域連絡会に参加していますか		2	1	6	9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		2	5	1	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 毎月定期で1時間程度の勉強会を開催できている。 - 各自で資格取得、スキルアップのための研修等は参加できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- 地域連絡会の知識不足により参加に至っていない。 - ヒヤリ・ハットの取り組みは実施しているが、問題点の抽出、改善の過程が不徹底の為と思われる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
- 毎月定期での勉強会を継続する。 - 介護現場で取り組むべきヒヤリ・ハットについて勉強会を実施する。 - 認知症介護実践者研修を受講する。	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	7	2			9
②	虐待は行われていない	7	2			9
③	プライバシーが守られている	5	3	1		9
④	必要な方に成年後見制度を活用している		2	1	6	9
⑤	適正な個人情報の管理ができている	3	5	1		9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・身体拘束・虐待は行われていない。 ・利用者のプライバシーも配慮して対応できている。 ・利用者の関係書類は、施錠できるロッカーに保管されている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・成年後見制度を利用されている利用者が不在のため。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・身体拘束・虐待について研修会を継続する。	

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	✓		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	✓		
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？			✓
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？			✓

【上記 4 つのチェック項目に関する意見】

- ・全職員で評価しそれぞれの課題を共有し、対応について検討されてます。
- ・事業所評価確認しました。メンバー 7 人に対し評価人数 9 名になっていますが？（記入漏れ？）
- ・真摯に自己評価に取り組んでいる様子がうかがえる。できている事、できていない事だけでなし、課題や今後の展望も考察している姿勢は評価できる。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取り組み結果に対する意見

【今回の 9 つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

- ・ご利用者様のご家族や友人などを含めて学歴、仕事、人生のエピソードをもっと聞き出してプラン、ケアを充実してほしい。
- ・「具体的」がキーワードだと思います。いつ、どこで誰が、どのように活用するのかを記入すると実践的です。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・最初の自己評価お疲れ様です。職員の本音!初々しさが感じられ、新鮮な自己評価ですね。
- ・今後地域との関係を作っていく事が求められてくるが、地域包括支援センターを上手く活用して民生員やボランティア団体ともつながったり、繁多川公民館もかなり活発なのでつながっていったら新たな展開が見えてくるのではないかと感じる。
- ・全員が意見を出せる環境づくりが大事だと考えるが、環境づくりについてどのように取り組んでいるか教えてください。

【改善計画】※後日記入

- ・基本情報、ケアプランを活用しサービス計画に反映する取り組みを実施する。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			✓
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	✓		
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	✓		
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	✓		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	✓		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・建物が古く外壁の塗装が必要。
- ・チェック項目に関する意見はありません。
- ・事業所自体が明るい雰囲気であり、利用者や家族からの評判も高いし、選ばれる事業所となっている。
- ・当たり前の事を当たり前に維持、継続することが大事だと思います。事業者として運用しやすい環境よりも入居者に優しい環境づくりを意識してください。

【前回の改善計画】

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・元包括の後の事業所だからか？…あくまでも個人意見ですが、家庭的な雰囲気が欲しいかなと思います。
- ・入口の傾斜部分は気になる所ではある。気をつけるだけでは必ずヒューマンエラーは起きる。リスクを抜本的に軽減するための環境を図ることが求められるのではないかと感じる。
- ・環境づくりは、利用者の安全や生活の質の向上につながるほか、職員の労働環境や業務効率の改善にもつながる為、重要視したい。

【今回の改善計画】※後日記入

- ・環境係を選出し、環境面での問題点を抽出、改善する取り組みを実施する。（勉強会時）

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			✓
1	職員はあいさつできていますか？	✓		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？		✓	
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	✓		
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	✓		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・職員は明るくとても感じが良い。テーブルなどのレイアウトの工夫で、相談しやすい場所になると思う。
- ・歌声サークル等の受け入れはされている事はわかるが、地域の行事やイベント参加しているかは不明である。
- ・全体的に活気があるように感じ気持ちよい挨拶もされており好印象である。
- ・今後とも地域のイベントに積極的に参加されてください。

【前回の改善計画】

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・歌声サークルの活動が地域の活動になると思います。今後もサークル活動を増やしていく事が、地域の方に知られ、相談しやすい場所になるといいですね。
- ・自己評価からも地域とのかかわりに関しては道中ばであると感じる。地域のステークホルダーである地域包括支援センターや公民館を上手く活用していく事が求められる。
- ・イベント参加以外の方法での事業所のアピールを地域にどのように行っているかお聞きしたいです。

【改善計画】※後日記入

- ・引き続き囲碁クラブ、みなくる会、歌声サークルを継続し地域の方々と交流を深める。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			✓
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	✓		
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？		✓	
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	✓		
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？		✓	

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・公民館祭りや認知症カフェへの参加もあり、地域への参加は頑張っている。
- ・地域の方を交えた会議に民生員さんが入ってくれると嬉しいですね。地域の病院の相談や交番の警察官とか運営推進会議に参加を呼びかけてみては？私の事業所では、運営推進会議を活用しています。
- ・事業所以外での活動も積極的に行っている印象があるが繁多川公民館とのつながりを持てば、イベントへの参加もしやすくなり、更に活発な活動が可能になると感じる。
- ・運営推進会議への地域住民の参加率が高いのが好印象です。

【前回の改善計画】

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・ご本人の住む地域での行事も把握して参加されるといいと思います。
- ・広報誌を活用し、イベントや交流等の写真を載せて下さいね。利用者さん、職員の様子がよくわかりますし、どのような活動をしているのかも見れますし、広報誌は大切だと思います。
- ・自治会の賛助会員としても登録したとの事で、今後の展開に期待である。
- ・利用者以外へのかかわり方と取り組みについて、ご教示いただきたい。

【改善計画】※後日記入

- ・包括支援センター主催の地域ケア会議への参加、健康講座等の協力、支援を継続しながら事業所の広報活動を継続する。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			✓
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	✓		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？		✓	
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	✓		
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	✓		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・はじめて参加する一般の人にはとても分かりにくい会議だと思いました。(専門用語など)
- ・運営推進会議で抽出された意見を咀嚼し、事業所運営に展開していこうとする姿勢がみられる。

【前回の改善計画】

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・ご家族がもっと一緒に話し合える場であるといいと思います。
- ・運営推進会議でしっかり報告されていると思います。会議メンバーと一緒に取組む事を考えたら、地域活動も盛んになるかもですね。立地（事業所）条件も良いので地域を巻き込みやすいのかな？と思います。
- ・運営推進会議で出た意見は、もしかすると実行可能性のある物ばかりではあると思うが、発せられた意見を真摯に受け止め精査した上で事業所運営に展開していけたら良いのではないかと感じる。
- ・利用者家族へのアンケート実施について、その後も継続していますか？

【改善計画】※後日記入

- ・定期的に利用者様家族あてにアンケートを継続し、事業所運営に反映させる。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			✓
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？			✓
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？		✓	
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？		✓	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？			✓

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・事業所のある地域で、どんな災害があったか自治会や地域の人にお話を聞いて下さい。
- ・BCPを含めた防災計画の実際は拝見していないが、策定していることは運営推進会議の中でも話題には出したいと思う。いざという時の地域の防災拠点となることも踏まえて準備をしていく必要がある。
- ・防災に関しては、座学のみで学習するのは困難であるため、毎回の訓練を真剣に取り組み、PDCAにより対応スキルを錬磨していくよう願う。

【前回の改善計画】

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・防災訓練是非参加させて下さい。（勉強になります）隣近所の方も防災に関心ありそうですよね。
- ・BCPを含めた防災計画は策定をただけでは実効性はないと感じる。職員にも利用者にも周知して、いざという時に備えて準備すると共に浸透させていく事が大切であると感じる。
- ・防災計画やBCPは各自で作成、管理するものであるが、更新、職員間での共有も十分に行うよう留意願う。

【改善計画】※後日記入

- ・火災訓練、BCP机上訓練を定期的実施、継続する。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人 城南会	代表者	山根 邦夫	法人・事業所 の特徴	・ 松城クリニックを中心に地域に根差した医療、介護サービスを提供しています。 ・ 小多機松城は、理学療法士が常駐し機能訓練を取り入れています。マシントレーニング、リラクゼーション機器を使用しながら身体機能の維持向上に励んでいます。また、歌声サークル、囲碁サークル、みなくる会等の地域交流の場としても活用されています。
事業所名	サテライト型小規模多機能型居宅介護 小多機 松城	管理者	川上 淳		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1 人	1 人	人	人	人	1 人	人	3 人	人	6 人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認			・ 今後地域との関係を作っていく事が求められてくるが、地域包括支援センターを上手く活用して民生員やボランティア団体ともつながったり、繁多川公民館もかなり活発なのでつながっていったら新たな展開が見えてくるのではないかと感じる。	・ 基本情報、ケアプランを活用しサービス計画に反映する取組みを実施する。
B. 事業所のしつらえ・環境			・ 環境づくりは、利用者の安全や生活の質の向上につながるほか、職員の労働環境や業務効率の改善にもつながる為、重要視したい。	・ 環境係を選出し、環境面での問題点を抽出、改善する取組みを実施する。(勉強会時)
C. 事業所と地域のかかわり			・ 職員は明るくとても感じが良い。テーブルなどのレイアウトの工夫で、相談しやすい場所になると思う。	・ 引き続き囲碁クラブ、みなくる会、歌声サークルを継続し地域の方々と交流を深める。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み			・ 広報誌を活用し、イベントや交流等の写真を載せて下さいね。利用者さん、職員の様子がよくわかりますし、どのような活動をしているのかも見れますし、広報誌は大切だと思います。	・ 包括支援センター主催の地域ケア会議への参加、健康講座等の協力、支援を継続しながら事業所の広報活動を継続する。
E. 運営推進会議を活かした取組み			・ 運営推進会議でしっかり報告されていると思います。会議メンバーと一緒に取組む事を考えたら、地域活動も盛んになるかもですね。立地（事業所）条件も良いので地域を巻き込みやすいのかな？と思います。	・ 定期的に利用者様家族あてにアンケートを継続し、事業所運営に反映させる。

F. 事業所の 防災・災害対策			・BCPを含めた防災計画は策定をただけでは実効性はないと感じる。職員にも利用者にも周知して、いざという時に備えて準備すると共に浸透させていく事が大切であると感じる。	・火災訓練、BCP 机上訓練を定期的 to 実施、継続する。
----------------------------	--	--	---	---------------------------------------